

2010 年度

1) アフリカ関係シンポジウム

日 時：2010 年 5 月 8 日（土）13：00～17：00

会 場：宮城学院女子大学 本館 3 階 第二会議室

内 容：「ナイジェリア女性の命の重さ」

戸田 真紀子 氏（京都女子大学現代社会学部）

「紛争後の国家再建と『元子ども兵士』の社会統合：シエラレオネの事例から」

杉木 明子 氏（神戸学院大学法学部）

コメンテーター：富永 智津子 氏（本研究所客員研究員）

八木 祐子 氏（本学 国際文化学科）

2) 公開研究会開催

日 時：2010 年 6 月 30 日（水）16：40～18：00

会 場：宮城学院女子大学 人文館 5 階 大会議室

内 容：「＜獲る＞海から＜見る＞海へ：タイ領アンダマン海におけるダイビング観光」

市野澤 潤平 氏（本学国際文化学科）

3) <共同研究>南島における民族と宗教 20 周年記念

公開研究会 「沖縄研究—仙台から発信する沖縄学—」

日 時：2010 年 10 月 2 日（土）13：00～17：00

会 場：宮城学院女子大学 本館 3 階 第二会議室

内 容：「大清時憲書における「琉球」」

高田 紀代志 氏（本学国際文化学科）

「沖縄の近代はどのように描かれてきたのだろうか—琉球処分史研究を中心に」

割田 聖史 氏（本学人間文化学科）

「戦後沖縄の政治と政党」

今林 直樹 氏（本学国際文化学科）

「沖縄に戻れなかったフィリピン人たち

—1950 年代の米軍統治下沖縄における沖比国際結婚家族の歩み」

杉井 信 氏（本学国際文化学科）

「沖縄のクモたちの冬越し」

田中 一裕 氏（本学一般教育科）

主 催：<共同研究>南島における民族と宗教

4) <共同研究>南島における民族と宗教 20 周年記念シンポジウム

「見る、聞く、語る—沖縄の過去・現在・未来—」

日 時：2010 年 10 月 16 日（土）13：00～17：20

内 容：第一部 沖縄を語る

「宮古島—思い出を語る—」

杉浦 喜代子 氏（本学日本文学科 4 年）

第二部 公開講演

「琉球の赤い王宮と白い王陵」

安里 進 氏（沖縄県立芸術大学教授）

「『おもろさうし』英雄列伝序説」

福 寛美 氏（法政大学沖縄文化研究所国内研究員）

「琉球処分と韓国併合」

波平 恒男 氏（琉球大学法文学部教授）

主 催：<共同研究>南島における民族と宗教

5) 公開研究会開催

日 時：2010 年 10 月 30 日（土）14：00～18：00

会 場：宮城学院女子大学 講義館 5 階 国際文化学科図書室

内 容：「結婚前後の女性の学歴形成

—現代バングラデシュ農村の社会変容を背景に—」

南出 和余 氏（桃山学院大学国際教養学部講師）

「インド都市社会におけるストリートチルドレンの「自己決定」に関する考察」

針塚 瑞樹 氏（筑紫女学園大学非常勤講師）

共 催：東北人類学談話会・南アジア学会東北支部例会

6) 公開研究会開催

日 時：2010 年 11 月 10 日（水）16：00～18：00

会 場：宮城学院女子大学 人文館 5 階 大会議室

内 容：「出口の女子学生」

講 師：一条 孝子 氏（本研究所客員研究員）

卒業と進路選択を前にした女子学生のころのうちほどのようなものか。  
永年学生に寄り添い、就職を含む学生支援にたずさわってきた体験をもと  
に、いま、大学に求められる学生の進路・就職支援の課題とあり方について  
提言する。